

『北海道クルーズ・旅客船メルマガ』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興、観光振興にも寄与することから、クルーズ情報に限らず、フェリー・旅客船に関する情報や一般海事情報、地域観光情報等も含め、幅広くご提供したいと考えております。

<目次>

1. 情報：2019年道内クルーズ客船寄港情報！  
～道内の16港湾に延べ130回寄港しました～
2. 稚内：稚内～利礼航路に新造船「アマポーラ宗谷」2.4就航！！  
～「思いやり、いたわり」が船名の由来～
3. 帯広：ジュエリーアイスが見頃です  
～十勝の厳寒の神秘をぜひその目でご覧下さい～
4. 情報：北海道クルーズ振興協議会新規会員のご紹介  
～内陸部へのセールス活動を実施～
5. 情報：「クルーズなんでも屋」vol. 58！  
～冬の自然現象、自然美体験をしに来ませんか？～
6. 事務局からのお知らせ

1. 情報：2019年道内クルーズ客船寄港情報！  
～道内の16港湾に延べ130回寄港しました～

道内各港湾管理者様のご協力により「2019年北海道各港へのクルーズ客船寄港実績」を取りまとめました。(集約：北海道開発局)

2019年にクルーズ客船が寄港した北海道の港は16港湾となりました。(2018年は14港湾)

また、寄港回数(延べ)は130回で、2018年の102回から大幅に増加しました。

これも、道内各港湾管理者等関係者による地道なポートセールス活動による成果です。

ちなみに道内港別の主な寄港数は、函館港47回、小樽港29回、釧路港15回となっております。

2020年の寄港については、一部の港湾がすでに寄港予定を公表しておりますが、北海道クルーズ振興協議会では2月下旬に公表予定です。全体で150回に行くかも？との噂も聞いておりますが、いかがでしょうか？

なお、全国的にみると2019年の訪日クルーズ旅客数は、前年比12.2%減の215.3万人、我が国港湾へのクルーズ船の総寄港回数は、前年比2.2%減の2,867回となったとのことです。

詳細は、国土交通省港湾局産業港湾課のHPをご覧ください。

○北海道管内クルーズ船寄港実績(2019年)

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise2.html>

○訪日クルーズ旅客数及びクルーズ船の寄港回数(2019年速報値)

国土交通省港湾局産業港湾課HP

[http://www.mlit.go.jp/report/press/port04\\_hh\\_000270.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000270.html)

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村

mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

## 2. 稚 内：稚内～利礼航路に新造船「アマポーラ宗谷」2.4就航！！ ～「思いやり、いたわり」が船名の由来～

稚内～利尻島、礼文島を運航しているハートランドフェリー(株)（本社：札幌）は老朽化し昨年10月末で勇退した「フィルイーズ宗谷」の代替船として新造船「アマポーラ宗谷」が2月4日に就航します。

船名の由来は島の花シリーズ第3弾、島に自生する「リシリヒナゲシ」にちなみ、ヒナゲシのスペイン語から命名。ヒナゲシの花言葉は「思いやり、いたわり」であり、その心そのまま乗客を島々へお連れします。

また、離島航路活性化の一環として人気ゲーム「ポケットモンスター」に登場するキャラクターが船内にあるキッズルームに描かれております。これは全国のフェリー会社としては初めてです。

○航路及び船舶の詳細については下記をご覧ください。

・ハートランドフェリー株式会社  
<http://www.heartlandferry.jp/>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 村野  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

## 3. 帯 広：ジュエリーアイスが見頃です ～十勝の厳寒の神秘をぜひその目でご覧下さい～

十勝の冬の観光の一つに太平洋に面した豊頃町にジュエリーアイスが現れます。  
ジュエリーアイスとは、付近を流れる十勝川を覆いつくす氷が太平洋に流れ出し、河口の町内大津海岸に打ち上げられる氷の塊が太陽の光を受け美しく輝く自然現象です。

似たようなものにオホーツク海などで見られる流氷は白い色をしていますが、ジュエリーアイスは透明さが特徴で、波にもまれるうちに角が取れ、透き通ったクリスタルのような氷になり、太陽の光を受け輝く姿はジュエリーアイスの名前の由来にもなっています。

見頃は1月中旬から2月下旬の6：30～7：00頃で、同時に寒さが一番厳しい時間帯ですのでどうぞ、風邪を引かぬよう暖かくしてお越し下さい。

詳しくは、豊頃町のホームページをご覧ください。

○豊頃町

<http://www.toyokoro.jp/jewelryice/>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 帯広運輸支局 企画輸送・監査担当 笹治  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

## 4. 情 報：北海道クルーズ振興協議会新規会員のご紹介

～内陸部へのセールス活動を実施～

北海道クルーズ協議会の設立から15年を経過しておりますが、新規会員の掘り起こしのため、内陸部の地方自治体や観光団体へのセールスを行いました。その結果、下記の団体が新たに会員となりました。今後も加入情報を随時紹介させていただきます。

背後地の観光地とも連携しながら北海道のクルーズ振興をチーム北海道として一枚岩（ONE TEAM）となり盛り上げていきたいと考えております。

<新規会員情報>

・一般社団法人 寒地港湾技術研究センター R1.12.3会員登録  
<http://www.kanchi.or.jp/>

・利尻富士町 R1.12.12会員登録  
<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp/rishirifuji/>

・ニセコ観光圏協議会 R1.12.20会員登録  
<https://niseko-tourism-zone.com/>

・富良野・美瑛観光圏 R2.1.8会員登録  
<http://furanobiei.hokkaido.jp/>

・一般財団法人 北海道開発協会 R2.1.10会員登録  
<https://www.hkk.or.jp/>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 村野  
<mailto:hkt-hok-kaijishinkou@milit.go.jp>

5. 情報：「クルーズなんでも屋」vol.58！  
～冬の自然現象、自然美体験をしに来ませんか？～

北海道では、最近、冬の美しい自然現象を発信して観光資源に繋げている事例が増えています。今回は、余り知られていない「北海道の冬の観光情報」をご紹介します。

観るだけの観光ではありません。自然現象をリアルタイムに観ること自体が「体験」です。素晴らしい北海道を堪能しにお越しください。

○ジュエリーアイス（豊頃町）

十勝川を覆いつくす氷が太平洋に流れ出し、河口の大津海岸に打ち上げられる氷の塊が太陽の光を受け美しく輝く自然現象です。十勝の厳しい寒さと、母なる大河「十勝川」が生み出す自然の神秘です。

豊頃町HP

<http://www.toyokoro.jp/jewelryice/>

※この記事内容は、帯広からの情報提供と重複しています

○アイスバブル（糠平湖：上士幌町）

結氷した湖面に幻想的な美しい模様が描かれる「アイスバブル」という光景が見られることがあります。湖底からわき出るガスなどが透明な氷の中に閉じ込められて、気泡や円盤のような形に凍ってできるもの。残念ながら見られるのは、結氷してから雪が降るまでのわずかな期間のみです。期間限定の自然の芸術、撮ることができたら超ラッキーです。

上士幌観光協会HP

[https://kamishihoro.info/tp\\_detail.php?id=298](https://kamishihoro.info/tp_detail.php?id=298)

北海道観光振興機構HP

<https://www.visit-hokkaido.jp/bimisyuntabi/news/trip/spot/icebubble/>

○フラストフラワー（阿寒湖）

青い湖面に広がる、ガラス細工のようなフロストフラワーの花畑。青と白のコントラストが織りなす、自然が生み出す希少な絶景です。「厳冬期にしか咲かない花」と言われるフロストフラワーは「霜の花」とも言われ、薄氷の上に水蒸気が凍った結晶が付き、羽のような氷の結晶がバラのように幾重にも折り重なった、まるで花のように見える美しい自然現象です。

北海道観光振興機構HP

<https://www.visit-hokkaido.jp/korezo/detail/136>

○流氷ウォーク（知床）

皆さんご存じの「流氷」ですが、海岸線、観光船から観るだけが楽しみ方ではありません。この美しい流氷原に、専用スーツで乗って自然の雄大な力を体感しましょう。世界的にも稀有なここでしか体験できない、夢のようなアクティビティです！

シンラ（知床自然ガイドツアー株式会社）HP

[https://www.shinra.or.jp/ryuhyo\\_walk.html](https://www.shinra.or.jp/ryuhyo_walk.html)

○ひがし北海道の観光情報及び移動について

厳冬期の広い北海道では移動が大変です。そこで観光情報とともに移動についての情報も併せてお知らせします。また、お得な「乗り放題パス」の情報もあります！

ひがし北海道トラベルラボHP

ひがし北海道エクスプレスバス冬版

<https://easthokkaido.com/exbus-freepass/>

<問い合わせ先>

<mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp>

---

## 6. 事務局からのお知らせ

---

▼1

クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンについては北海道クルーズ振興協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html>

▼2

購読新規登録はこちらから

[http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13\\_1.html](http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_1.html)

▼3

登録変更

件名を【登録変更】とし、変更前・後のメールアドレスをご記載の上、当メールにご返信願います。

▼4

登録解除

件名を【登録解除】とし、登録解除アドレスをご記載の上、当メールにご返信願います。

---

北海道クルーズ振興協議会 事務局  
国土交通省 北海道運輸局 海事振興部  
旅客・船舶産業課 村野 司

TEL:011-290-1011 FAX:011-290-1021  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---